

鈴柄稔院長(前中央)と「感謝とねぎらいの歌」のリニューアル版の制作スタッフ 東松山市松山のシャローム病院



東松山市民に親しまれている同市松山のシャローム病院の鈴柄稔院長(左5)作詞・作曲の高齢者への応援歌「感謝とねぎらいの歌／あなたの価値は変わらない」のリニューアル版(CD)が制作された。原曲はストーリーテリングだったが、アップテンポのデュエット曲に編曲。「歌いやすくなつた」と好評で、関係者は「もつと大勢の人たちに歌ってもらえば」と期待を込めた。(磯田正重)

同病院は在宅医療、緩和医療、救急医療が一体となつた年3月、鈴柄院長が市内の健

醫療を行つてゐる。

2016年3月、鈴柄院長が市内の健

# 高齢者への応援歌 CDに

## 東松山『赤ひげ、院長 作詞作曲

### 軽快なデュエット曲に一新

康講座で講演、最後に披露した歌が応援歌だった。2月に整理券(定員170人)を配布したら10分でなくなり、多くの話を聞き、「講演の最後に皆さんの歌を披露しよう」と思い立ち、曲を作り、卓上ピアノで曲をつけた。当日の講演と歌を聴いた天内一郎さん(63)が感動し、「心に響く歌を世に広めたい」と考へ、鈴柄院長の了解を得て、音楽仲間とCDを制作。患者と家族に寄り添った医療に努めていた鈴柄院長の高齢者の応援歌は「深い愛がにじむ」と評判になつた。

今春、鈴柄院長が日本医師会の「第10回赤ひげ大賞」を受賞したのを機に「応援歌をより広く、もっと大勢の人には歌つてもらいたい」との話が出て、リニューアルすることになった。大内さんがプロデュース、編曲・ピアノ演奏は 笠原恵さん、歌は鈴木綾子さんと上登志也さん(録音、CD制作は高田虎太郎さん)が担当した。動画投稿サイト「YouTube」の専門チャンネ

ルでも配信する予定という。一曲も歌も長く、先生の人柄が出ていて、観しまれいる応援歌。スタッフ貴重の思いは「年末のNHKの紅白歌合戦で歌いたい」。